

紙面から

東近江でがん撲滅ウォーク 23

がん治療の研究に参加費を寄付するチャリティーイベント「キャンサーウォーク」が、東近江市芝原町の布引運動公園陸上競技場で行われた。親子連れら約50人が競技場のジョギングコースを歩き、がん撲滅へ思いを寄せた。



Front Page

Page 23

がん撲滅願い歩く

慈善催しに親子ら50人

東近江



がん撲滅へ思いを寄せながら、ウォーキングを楽しむ参加者(東近江市・布引運動公園陸上競技場)

がん治療の研究に参加費を寄付するチャリティーイベント「キャンサーウォーク」が18日、東近江市芝原町の布引運動公園陸上競技場で行われた。親子連れ約50人が競

技場のジョギングコースを歩き、がん撲滅へ思いを寄せた。

同市内で英会話教室を開くカナダ出身のデイヴ・ドーランさん(50)が、2000年から年に1度開いている。参加者から寄付金を募り、がんの治療法を研究する京都大医学部付属病院の医師へ全額を寄付している。

家族が、がんで苦しんだ経験などがある市民らが思い思いに歩いた。姉をがんで亡くしたドーランさんは「治療法が確立し、次の世代の人たちががんで苦しむことがなくなるよう、今後も欠かさず続けていきたい」と話した。(川辺晋矢)